



入間川小学校

令和2年12月吉日 No.3

学校運営協議会だより

落ち葉が風に舞い、木々もすっかり葉を落とし、冬の訪れを感じさせます。保護者・地域の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。この学校運営協議会便りでは、入間川小学校区の教育支援活動について、お知らせすると共に皆様のご理解・ご協力をいただきたいことを掲載してまいります。

「出来ることをやっぺいこう」を合い言葉として、委員で話し合い・協力して活動しています。先日は学校の正門から入った右側に、アガパンサスという植物を植えました。地域の方から寄贈していただきましたが、来年の7月ごろにはきれいな花をたくさん咲かせ、児童や保護者、地域の皆様の心を癒やしてくれると思っています。また児童・生徒が日々安全・安心な活動が出来ますよう、「こども110番」の拡大事業にも取り組んでいます。

皆さんは入間川小学校の「シンボルツリー」ご存じですか？ 今、環境整備の一つとして「シンボルツリー」にプラカードを付けてはどうかと話が出ました。その木とはPTA広報誌の表題にもされていますが、「ゆりの木」です。旧本校の校庭の南側にそびえ立っていた「ゆりの木」の由来を調べて、掲示する予定です。このことで、児童に学校の「シンボルツリー」に愛着がわき、誇りが持てるようにと期待し、取り組んでいます。

また、校庭の芝生がはびこり、トラックのラインにかかり始めました。その芝生の刈り取り・整備を学校から依頼され、その計画も順次立てています。

こうした支援活動を通して、児童が元気に活動している姿を見守っていききたいです。

先月号では、夕方、児童・生徒が安心して帰宅できるように、家の見回り（庭掃除等）・玄関灯（門灯）についてお願いしました。今月は、児童・生徒の登校時刻にゴミ出し等を行い、「おはよう」の一言を掛けていただくと、子供たちとの会話や触れ合いが生まれると思います。是非ご協力ください。

※裏面に狭山市教育委員会から配布されました「狭山市コミュニティ・スクール」の内容について掲載しました。この趣旨に基づいて我々は活動しています。

日ごと、朝夕寒くなってまいりました。健康に気をつけてお過ごしください。